

# 農場通信 2023年 2月号

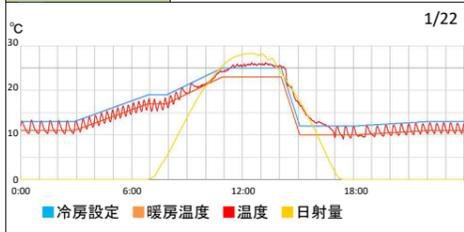
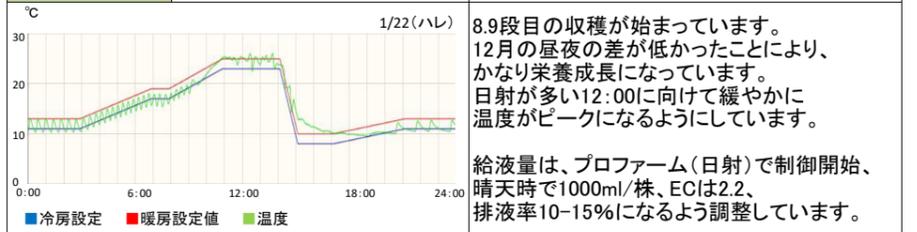
2023/1/25

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

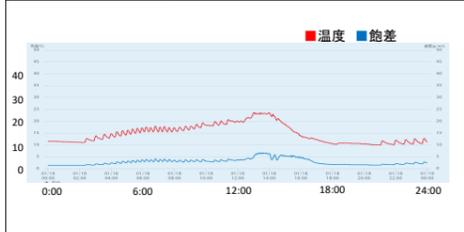
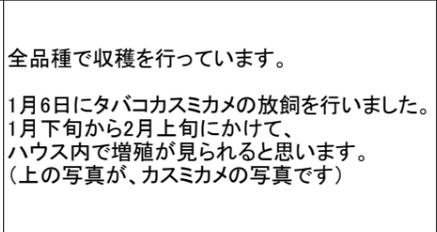
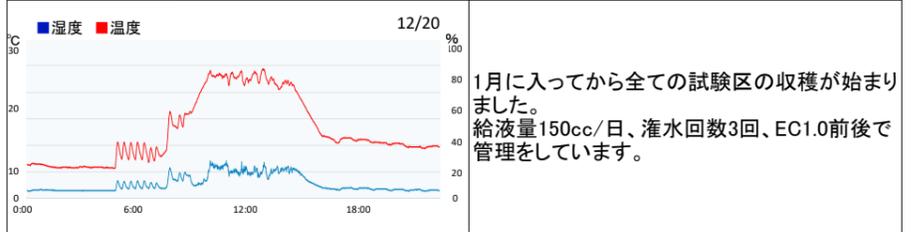
① 圃場 ハウス ② 試験内容 ③ 開始日 ④ 終了予定 ① 第4 A ② ココバッグ展示栽培 ③ 2022/8/30 ④ 2023/7月下旬

<p>品目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培中</li> <li>栽培準備中</li> <li>今月最終</li> </ul>	<p>圃場写真①</p>	<p>圃場写真②</p>	<p>大玉トマト</p>		
<p>直近の環境データ・管理方法(晴天日)</p> <p>※特に表記のないものは設定と実測の温度を示しています</p>		<p>今月の状況と今後の管理</p>		<p>品種は例年通り桃太郎ホー×アシスト接木4年目と新品バッグでの生育比較、『ハーフ』バッグの比較展示も行っています。</p> <p>1月下旬時点で、平均気温約15.5℃、灌水量600ml/株程度、排液率10%前後。草勢は旺盛で葉が大きいので花房裏の摘葉と、強めの摘葉(葉数10枚程度)をしています。玉肥大良く順調。2月は晴天日は気温が上がりやすくなるので萎れと灌水不足に注意します。</p>	

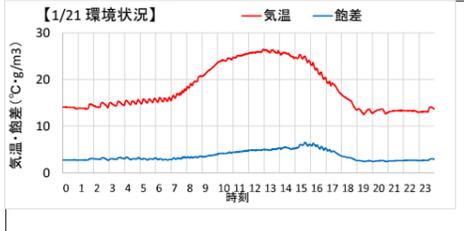
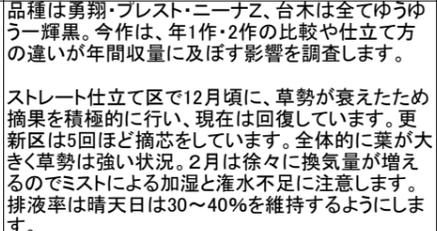
① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月 ① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験 ③ 2022/7/25 ④ 2023/6月

<p>ミニトマト</p>			<p>大玉トマト</p>		
 <p>現在、開花は18~20段目、収穫は14~16段目になりました。曇天が多かったり、急激に冷える時期になりましたので温度管理を気を付けていきます。</p> <p>給液は日射比例制御、晴天時は約1000cc、給液ECは2.0前後、排液率10~20%になるよう調整しています。</p>		<p>12月の昼夜の差が低かったことにより、かなり栄養成長になっています。日射が多い12:00に向けて緩やかに温度がピークになるようにしています。</p> <p>給液量は、プロファーム(日射)で制御開始、晴天時で1000ml/株、ECは2.2、排液率10~15%になるよう調整しています。</p>			

① 第4 D ② 品種比較&肥料高騰対策試験 ③ 2022/8/23 ④ 2023/4月 ① 第4 E ② ベンチ・品種比較試験 ③ 2022/9/1 ④ 2023/5月

<p>変わり種トマト</p>			<p>イチゴ</p>		
 <p>全品種で収穫を行っています。</p> <p>1月6日にタバコカミカメの放飼を行いました。1月下旬から2月上旬にかけて、ハウス内で増殖が見られると思います。(上の写真が、カミカメの写真です)</p>		 <p>1月に入ってから全ての試験区の収穫が始まりました。給液量150cc/日、灌水回数3回、EC1.0前後で管理をしています。</p>			

① 第4 J ② 品種・作型・仕立て方比較試験 ③ 2022/10/6 ④ 2023/8/30 ① 第4 I ② 排液リサイクルシステム実証試験 ③ 2022/8/19 ④ 2023/6月

<p>キュウリ</p>			<p>大玉トマト</p>		
 <p>品種は勇翔・プレスト・ニーナZ、台木は全てゆうゆう一輝黒。今作は、年1作・2作の比較や仕立て方の違いが年間収量に及ぼす影響を調査します。</p> <p>ストレート仕立て区で12月頃に、草勢が衰えたため摘果を積極的に行い、現在は回復しています。更新区は5回ほど摘芯をしています。全体的に葉が大きく草勢は強い状況。2月は徐々に換気量が増えるのでミストによる加湿と灌水不足に注意します。排液率は晴天日は30~40%を維持するようにします。</p>				<p>6.7段目の収穫をしています。糖度は5.5ほど。草勢が強い状況で、1果重は125gあります。高糖度とは言い難い結果になっています…</p> <p>給液量は800ml/株(晴天)。給液ECは変えていませんが、排液ECの変動が頻繁にあります。</p> <p>毎給液に排液を最大50%混入しています。</p>	



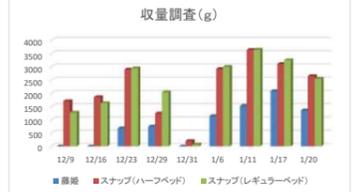
豊かさ実る、タネを。  
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)

① 第2 露地 ② ブロッコリー品種比較試験 ③ 2022/8/24~④ 2023/4月

ブロッコリー			3 作目
	<p>①年内作 7/27播種、8/25定植。 ②年またぎ作 8/19播種、9/15定植。 ③年明け作 9/5播種、9/30定植。 ④年度末作 9/20播種、10/14定植。 ⑤春作 12/26播種</p>	<p>1作目、収穫終了 2作目、ブロッコリー収穫終了、カリフラワー収穫中 3作目、収穫開始 4作目、出蕾開始</p> <p>寒さにより、生育速度が遅くなるのが予想されます。</p>	

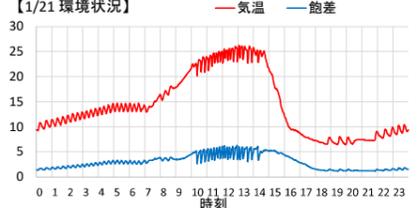
① 第3 M ② エンドウコバグ栽培展示 ③ 2022/6/25 ④ 2022/9月

エンドウ		
	<p>収量調査(g)</p> 	<p>現在の収穫段数(1月20日) 藤姫 23段 スナッパ(ハーフ) 23~25段 スナッパ(レギュラー) 20~23段</p> <p>栽培メートル数 藤姫 9.5m スナッパ(ハーフ) 20m スナッパ(レギュラー) 20m</p>

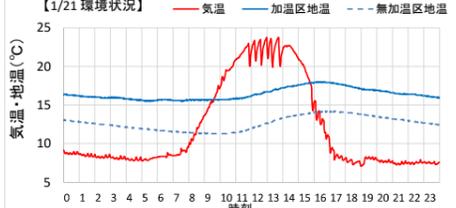
① 第6 露地 ② キャベツ品種比較試験 ③ 2022/8/19~④ 2023/4月

キャベツ			3 作目	4 作目
	<p>冬キャベツ 計4作型 ①年内作 栽培終了。 ②年またぎ作 9/3定植、12/21収穫。 ③年明け作 9/12定植、2月収穫予定。 ④3-4月作 9/26定植、1/16追肥。</p> <p>春キャベツ 計1作 年明け作 9/26定植、2月収穫予定。</p>	<p>②は、進みの遅い品種があったため、在圃性の調査をしています。 ③は、12月に雨が少なく止まっていたが、ようやくまとまってきました。病気の発生は見られません。 ④は、3回目の追肥をしました。最強寒波で生育に影響があるか見ていきます。</p>		

① 第8 ② 高精度栽培収益確認試験 ③ 2022/8/1 ④ 2023/7月中旬

大玉トマト		
	<p>【1/21 環境状況】</p> 	<p>大玉トマト11段開花、ミニトマト15-17段付近開花。給液ECは設定上限の7.0(単肥処方)、排液ECは20以上になりました(計器の測定限界)。排液率は0~5%程度。平均温度15℃前後で管理。</p> <p>12月以降、明らかに樹が絞れてきて、1月下旬現在でミニで8~9度程度、大玉で6~7度程度の糖度になっています。今後は晴天日の灌水不足による大玉の尻腐れに注意していきます。</p>

① 第1 TSK ② ココバッグ温湯培地加温試験 ③ 2022/8/23 ④ 2023/4月頃

ミニトマト		
	<p>【1/21 環境状況】</p> 	<p>ココバッグ台座を『中央排水タイプ』に変え、バッグ下にPEパイプを通し、加温した水を循環させて培地を加温しています。</p> <p>11月初旬より培地加温開始。循環水の温度設定は18℃としています。培地加温区の気温は夜間10℃以下となっており、培地温度もかなり差がついています。収量・草勢は現状それほど違いは見られませんが無加温区の芽先がやや細くなってきた感じがします。</p>

① 第7 TSK ② 海外野菜展示 ③ 2022/9月 ④ 2023/3月頃

海外野菜		
	<p>北 ・カリフラワー ・つるなしインゲン ・黒キャベツ ・ケール ・非結球芽キャベツ ・ズッキーニ</p> <p>南 ・ピーツ ・ニンジン ・スイスチャード ・チコリ</p>	<p>北棟では、非結球芽キャベツが収穫ピークを迎えています。</p> <p>南棟では、10月播種のニンジンが収穫適期です。カラフルなので多色使いがおすすめです！</p>

／ 農場からお知らせ ☺ ／

## 第2回 来て！見て！実感！イチゴ栽培見学会

**日時：** 2023年2月17日(金) 13:30~15:30  
(14:00~ 農場スタッフによる説明を行います)

**会場：** トヨタネ研究農場 第4圃場  
駐車場は第4圃場もしくは東高田公民館をご利用ください

**見学方法：** ①農場にご来場…予約不要。出入り自由です。  
②オンライン…QRより予約必須【締切 2月13日(月) 16時】

**クラウン温度制御**  
栽培期間の延長に！  
省エネ栽培に！

**種子繁殖性イチゴ**  
病害リスク回避に！

**マイクロナノバブル**  
生育促進に！

**新型高設ベンチ**  
収量UPに！  
作業性改善に！

**バイオスティミュラント資材**  
収量UPに！  
ストレス耐性の向上に！

【定植日】  
9/1 クラウン温度制御区  
9/28 種子繁殖性品種比較区(ベリーポップすず, ベリーポップはるひ, よつほし)  
バイオスティミュラント資材比較区, 新型高設ベンチ区

★多くの方のご来場お待ちしております★

【ご来場のお客様へお願い】  
・アンケートのご協力をお願いします。  
・見学会時に撮影した写真を弊社HPまたはInstagramに掲載する場合がございます。ご了承下さい。



豊かさ実る、タネを。  
**トヨタネ株式会社**

研究農場 TEL (0532) 41-2007  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)



豊かさ実る、タネを。  
**トヨタネ株式会社**

**研究農場 TEL (0532) 41-2007**  
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015  
URL <https://www.toyotane.co.jp/>  
E-mail [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp)